

特別公開講演会のご案内

愛媛大学では、以下の特別公開講演会を予定しています。日本語教育に関心があるみなさま・日本語のコミュニケーションスキル向上に関心があるみなさま、ぜひご参加ください。

日時 **2012年12月16日** (日) 13:00~17:00

ピア・ラーニングにおける教師の学習環境デザインとは —読解教材を用いた「協働の学びの場」を通して—

主催：愛媛大学 国際連携推進機構 教育・学生支援機構

講師： 早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授 館岡洋子

アメリカ・カナダ大学連合日本研究センター、東海大学留学生教育センターを経て2007年より現職。主著は『ひとりで読むことからピア・リーディングへー日本語学習者の読解過程と対話的協働学習』東海大学出版会、『ピア・ラーニング入門—創造的な学びのデザインのために』ひつじ書房（共著）。また、2012年には『日本語教育叢書「つくる」読解教材を作る』スリーエーネットワークも出版

会場： 愛媛大学 愛大ミューズ2階 M23 教室

定員： 30名（申し込み多数の場合は、本学の日本語教師・愛媛大学の学生・J-support 登録者・日本語教育経験者を優先します）

概要： ピア・ラーニングとは、ピア（仲間）がお互いとの対話を通して力を発揮し合い、主体的に学ぶ学習方法です。しかし、ただ仲間と対話を行ったとしても、それがピア・ラーニングであるとは言えません。学習者が、対話を通して「他者」と共に「学習対象」を学びあい、その結果「自己」の内省を深め、自律的な学びを行うことが、ピア・ラーニングの主眼です。そして、このような「学び」を支える学習環境をデザインすることが、教師の役割として求められています。今回の特別公開講演会では、具体的に参加者が協働で「読解」作業を行うことで、ピア・ラーニングにおける教師の学習環境デザインについて、みなさんとともに考えてみたいと思います。

申し込み&お問合せ先： 愛媛大学 国際連携推進機構 国際教育支援センター 高橋志野
以下のアドレスの☆を@に変更し、氏名、電話番号、学生の場合は（学部、学科、学年）をお送りください。
takahashi.shino.mm☆ehime-u.ac.jp

この事業は、平成24年度愛媛大学教育改革促進事業「日本語コミュニケーションスキル養成のための指導教材開発」の一部として実施いたします。